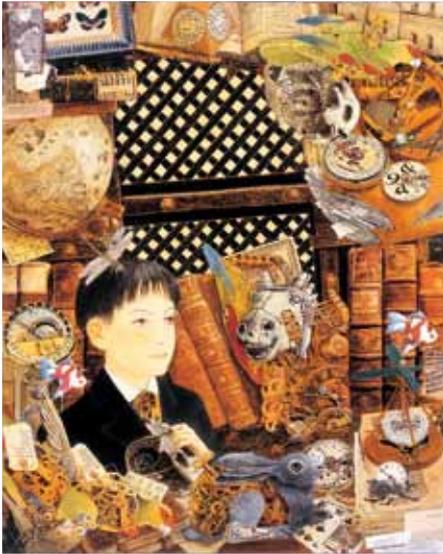


画家たちの自画像展

—日本洋画の近代から現代まで—

自画像は多くの画家が一度は手掛けるテーマです。それは若き画家が人体表現を研究する際に最も身近な存在であった自分をモデルに描く初期の頃、あるいは自身の人生における転機に差し掛かった時期に描かれることが多く、その数はごく限られたものです。

本展では、笠間日動美術館のコレクションの中から佐伯祐三、安井曾太郎、藤田嗣治、パブロ・ピカソらの巨匠から、鴨居玲、笈本生、山形県出身の渡邊榮一など現代画壇を代表する画家たちの自画像約60点を紹介します。



▲渡邊榮一
「少年王國<自画像を描くと言うことは、おのずから潜在的に潜む眼球から情緒への移項をいみする。>」 2011年

会期／9月7日(土)～10月21日(月) 会期中無休

時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料／一般700円(600円)、大学・高校生350円(300円)、中学生以下無料
()内は20人以上の団体料金

◆ワークショップ「作ってみよう！ 不思議なコラージュ遊び」

雑誌や新聞などを切ったり貼ったりして、世界でひとつだけのコラージュ作品を制作します。

日時／9月8日(日) 午後2時～

対象／小学生以上▶定員／先着15人▶講師／渡邊榮一氏

▶持ち物／不要な雑誌や新聞など▶費用／300円▶申し込み／電話で同館へ

酒田市美術館 特別展示

酒田市美術館 ☎31-0095

酒田湊日和山眺望園



会期／9月7日(土)～11月11日(月)

会期中無休

時間／午前9時～午後4時30分

入館料／一般100円、学生50円、
就学前児童無料
(土曜・日曜日は小中学生無料)

◎当館調査員による展示解説 | 日時／9月14日(土)、28日(土)の午前10時～

◆駐車場を利用する方は、事前に問い合わせてください。

商人たちの 湊町

市立資料館 第183回企画展
市立資料館 ☎2416544

酒田の湊町は、古くから商人たちによって支えられてきました。江戸時代、河村瑞賢によって西廻り航路が整備されると、酒田の町には上方の物資が移入するようになり、湊近くには廻船問屋が立ち並んで大いににぎわいました。

商人たちは、商売はもちろんのこと、慈善事業や藩の財政にも大いに貢献し、町の発展を支えています。にぎやかな酒田の町で、商人たちはどのような心意気を持ち、どのような活躍をしたのでしょうか。本展示では、酒田を支えた商人たちの足跡を振り返ります。

本紙に関するご意見、
ご要望をお寄せください。

酒田市政策推進課

〒998-8540 山形県酒田市内本町二丁目2番45号
TEL.0234-22-5111(代表) FAX.0234-26-3688
E-mail koho@city.sakata.lg.jp
酒田市ホームページURL <http://www.city.sakata.lg.jp/>

八幡総合支所 〒999-8292 酒田市観音寺字寺ノ下41番地
TEL.0234-64-3111(代表) FAX.0234-64-3110

松山総合支所 〒999-6861 酒田市山田27番地の4
TEL.0234-62-2611(代表) FAX.0234-62-2618

平田総合支所 〒999-6711 酒田市飛鳥字契約場30番地
TEL.0234-52-3111(代表) FAX.0234-52-3116



【市の木】
ケヤキ



【市の花】
トビシマカンゾウ



【市の鳥】
イヌワシ

No.95
ちびっこ
キャラクター

あべ ゆずなちゃん
酒田報恩会 保育園
「えんのなつまつり。おにいちゃんといっしょ、たのしかったよ」



酒田市五輪
私心街
さかた

No.189



酒田市の人口
総人口 109,724人
世帯数 41,879(+30)
男 51,936人(+18) 女 57,788人(+7)
[平成25年7月31日現在] ()内は対前月増減数

[2013年9月2日発行]
発行／酒田市【代表／本間正巳】